

全商検定一級全種目取得を達成して

私は、2013年12月に行われた英語検定で1級に合格し、全国商業高等学校協会が主催する検定試験9種目1級（9冠）を達成することができました。今はほっとした気持ちでいっぱいです。

私は中学生の時から、就職するために旭川商業高等学校へ入学したいと決めていました。入学後は「多くの検定を取得して就職に役立てたい」と思い頑張ってきました。次第に就職のためだけの検定取得という捉え方ではなく、たくさんのことを学びたい、今まで知らなかったことを身に付けたいという気持ちが出てきました。検定を取得したから良いのではなく、先生方に話していただいた教訓である「検定を通して何を学ぶかが重要だ」という本質が、この3年間でわかったような気がします。検定の本質とは、「人のために役に立ちたいと思う気持ちを育てる」ことだと思います。

私は、勉強を進めていくうちに合否を意識せず、検定試験の内容に目を向け、「だから世の中はこういう仕組みになっているのか」「これを家族に教えてあげたら家族がびっくりするだろうな」と思うようになりました。時には、行き詰まりを感じ視野が狭くなることもありました。このように思えるようになったことが私の成長です。

私は2年生の時に8種目を取得していました。9種目達成には自信がありませんでしたが、3年生の夏休みに「あなたは9種目達成できそうだ」と言ってくれた先生の言葉と、同じ部活動で同じ学科の仲間が9月に合格したということもあり、私の心は英検勝負モードになりました。それから「受かりたい」という気持ち一心でぎりぎりまで諦めないで準備をしました。すごく苦しくて不安でしたが、部活動で培ってきた根性や家族にたくさん助けられました。この9種目を達成できたのは、今までの経験と先生や家族や仲間のお陰で私だけの力ではありません。「合格した」と伝えた時、自分のことのように、みんなが笑顔になって喜んでくれました。私はこんなに応援してくれる人がいたと思えば涙が出そうでした。検定は一人で戦うものだと思われがちですが、たくさん応援してくれる人たちと喜んでくれる人がいるということを実感しました。その人たちの笑顔を見ると苦しかったことは吹っ飛んでしまいます。

この9種目合格を機に、今までの自分の気持ちや努力を振り返り、嬉しかった気持ちを大切にこれからも前進していきます。私は、社会人となりますが、就職してからも自分を磨き、早く一人前になって多くの知識を身に付けられるよう就職先での資格取得も継続していきます。

応援して下さった方々に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

情報処理科 3年 Y. M

私は、今年の11月に受験した珠算・電卓検定（珠算）に合格し、全国商業高等学校協会が主催する検定試験9種目1級（9冠）合格を達成することができました。

私が9種目を取得する中で一番に苦勞した検定は、珠算・電卓検定です。今まで珠算を習った経験がないため、高校2年生の時にゼロからのスタートとなり、学校の先生や習った経験のある友人に教えてもらいながら、足し算から少しずつ始めました。最初は慣れない計算方法に苦戦しましたが、練習しているうちに次第にできるようになり珠算が楽しいと感じるようになりました。検定の数週間前には、全ての問題を解くことができるまで上達し自信がついてきました。しかし、11月の珠算・電卓検定は、私が受験することができる最後の検定ということもあり、緊張で当日は手が震えてしまい、計算ミスが多く、全ての問題を解ききることができませんでした。結果が出るまでの一週間は不安で、胸が苦しく締めつけられました。合格発表の日に自分の受験番号を見つけたときは、嬉しくて涙が出るほどでした。

1年生の頃の私は、検定取得にあまり積極的ではありませんでした。先生が検定を受けることを勧めてください、友人と一緒に頑張ろうと言ってくれたので、たくさん検定に挑戦しました。できなかったことができるようになる喜びと合格したときの達成感・成就感を知り、自ら進んで検定に挑戦するようになりました。

2年生の時には、商業経済検定の5科目全科目に合格し、3年生でビジネスコミュニケーション検定にも合格しました。この検定は、私の知らなかったマナーも多く「なるほど!」と感じることの連続で、社会に出る前に社会人としての心構えができると同時に、就職試験の面接対策にもなりました。

休日や放課後の下校時間ぎりぎりまで一緒に勉強をしてくれた友人、講習をしてください、わからないところをわかるまで教えてくれた先生、見守ってくれた両親など多くの人の支えがあったからこそ、9種目9冠を達成することができました。私一人の力では絶対にできなかったことだと思います。

今後も周囲の人への感謝の気持ちを忘れずに、自分の行動で還元していくことと、検定を通して学んだ何事にも諦めないチャレンジ精神を進路先で活かしていきたいと思っています。

情報処理科 3年 K. A

